

会 議 録

作成日 令和6年10月25日(金)

日	令和6年10月17日(木)	時間	10:00～11:30	場所	市役所2階 201・202 会議室
件名	(議題) 第3次糸魚川市生涯学習推進計画 令和6年度実施計画の成果と課題（中間報告）について				
出席者	【出席委員】12人（敬称略） 青山、範夫、井崎 由紀子、清水 博、村井 康、渡邊 秀幸、清水 友樹、 和泉 裕一、松本 香織、澤口 裕宇子、渡邊 文恵、西澤 隆、園田 和子 【事務局（生涯学習課）】10人 磯貝課長、本間課長補佐、須澤係長、作本主査、七澤主査、伊藤主査、 滝澤主査、小田嶋主査、大西主査、齊藤主事				
	傍聴者定員	5人	傍聴者数	0人	

会議要旨

全体進行：委員長

- 1 開 会（10:00）
- 2 挨拶 事務局、委員長
- 3 協 議

第3次糸魚川市生涯学習推進計画 令和6年度実施計画の成果と課題（中間報告）について

- （1）重点事業の進捗状況、成果、課題等の報告
事務局説明

- （2）グループ協議（重点事業の成果と課題に対して今後の取組として必要なこと等を協議）

■家庭教育支援分野について：事務局説明

【意見】

①ブックスタート

- ・広報の強化として市広報 LINE に新たなカテゴリーを追加し、事業の周知をすると良い。（カテゴリーを選択した人にだけ通知されるので必要な人に届く）
- ・読書活動全体として成長の過程における絵本から活字の本に切り替わるタイミングに支援が必要であり、学校図書館の充実が重要である。また、公民館に本が置いてあることも周知すると良い。

②いのちの安全教室

- ・ZOOM で配信してはどうか。
→(回答)次回予定している。
- ・コンテンツの配信関係（ハード面）の整備を検討してはどうか。
- ・LEBER（リーバー：市内小・中学校の保護者への配信ツール）は有効だと思う。高校も同様のシステムがあるのでは？

- ・良い講座なので多くの人に聞いてもらいたい。学校や園で保護者が集まる機会などを利用して実施してはどうか。

■青少年活動分野について：事務局説明

【意見】

①^{アオハル}青春サポーター

- ・とても良い活動なので、折を見て何回もPRしてほしい。
- ・公民館や地域づくり団体の活動でもお願いしたいという声はあると思う。全部は無理だと思うが、可能であればもう少し対象となる事業の範囲を広げていただければありがたい。
- ・中学生や小学校高学年も可能ならお願いしてもいいかもしれない。地域活動に小学生が参加協力している例もある。

②キッズフェスタ

- ・講師集めには苦労しているようだが、人前で説明するのが難しいという講師もいるのか。
→（回答）なかには、人前で話すのが得意ではないという方もいる。講師を引き受けられない理由の多くは忙しいからである。
- ・LEBER では全体的に親の心には引っ掛かりにくい。
- ・良い活動だと思うのでクラブ活動に参加している子どもは休日のイベントに参加しづらいとの声もあるが、それでも参加したくなるようなPR方法を検討してほしい。

■成人教育分野について：事務局説明

【意見】

①トラベル英会話

- ・講師との事前打合せや講師数の確保が毎回できればよいと思った

②BBQ GARDEN（若者交流事業）

- ・若者の参加については公民館事業でもそうだが、BBQのように飲食を伴ったものを実施できれば若い世代も気軽に参加しやすいと思う。また、親子での参加ができるようになったり、保育ヘルパーの人がついてくれたりすればよいと思う。テーマを絞って参加してほしい人に関心を持ってもらえるように募集すると良いし、若い人に届く広報もしていく必要がある。

■スポーツ・健康分野について：事務局説明

【意見】

①Run to Survive（若者交流事業）

- ・開催時期の11月は季節的にも雨天の可能性があるので開催方法をしっかり準備して欲しい。
- ・ライブ開催など集客できる魅力的な取組も検討して欲しい。
- ・3on3や軽スポーツなど気軽に誰でも参加できる種目も検討してはどうか。

②総合型スポーツクラブ事業

- ・親子のスポーツ参加や、親世代・働く世代のスポーツ参加を促し、子ども達がスポーツ活動に触れる機会づくりを進めて欲しい。

■全体を通した質問等

- ・部活動の地域移行にとっても総合型地域スポーツクラブ事業というものは重要になってくると思う。そのスケジュール感はどうなっているか示してもらいたい。
- ・企画青春サポーターにおいて地域づくり団体やスポーツ協会加盟団体なら募集の対象にできるなど募集対象の拡充を考えてもらいたい。

4 閉 会（11：30）